

高橋はるみ知事に聞く

聞き手 原田丈三留萌新聞社社長

新春対談



コホートピア構想の推進

支援前向きに検討

本社 留萌市は「留萌 留萌地域づくり懇談会」からいただいている支援の実現に向けて積極的に進めています。コホートピア構想を推進した際にも地元から要請について前向きに検討協力して参りたいと考え、二十年度 お話を伺いました。留萌 内に具体的な研究を進め 地域の住民の健康づくりのNPO法人「るもいコホートピア」を設立し、や地域医療を担う医師の確保、さらに健康関連産業の創出なども視野に入活動拠点として留萌市内にある道職員の宿泊施設に大変魅力的な内容で閉鎖している旧「萌明 荘」の無償貸与を視野に入れていきます。コホートピア構想の推進母体である留萌コホートピア推進機 構には、留萌支庁も参画 だけでなく留萌管内の健康 づくりや地域医療の再生、 さらに新しい健康産業の 創出につながる可能性が あります。全道のモデル となるよう留萌市に対し て人的、活動資金など全 面支援の考えはあります か。

知事 コホートピア構 想については昨年の十一 月に留萌市で開かれた北 海道洞爺湖サミット展の 萌明荘の活用など留萌市

性化に向けて留萌市や留 萌市立病院が医学研究を 行う大学とも連携して、 地域が主体的に進める体 制がつけられており、留 萌地域の皆さんの意気込

も感じています。道と して、引き続き関係者 のみなさんから事業の詳 細などを伺いながら、旧